

梅津中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図

令和8年度 小中一貫教育構想図

9年間の小中一貫教育の目標
『自他を大切にする共生の心と
自らの生き方を探究する児童・生徒の育成』

具体的な取組の柱

- ①梅津三校による校長会、教頭会、教務主任会の連携を定例化し、三校教育活動の方向性を確認する。
- ②教務、研究、生徒指導、児童生徒会、総合的な学習、STI（総合育成支援教育・通級指導・育成学級）を中心とした六主任会で構成された小中合同主任会を 年3回実施して、情報交換や共通理解、企画立案を図る。
- ③小中合同授業研修会（隔年小1回、毎年小1回）を行い、小中相互の授業への理解と授業改善を図り、学力向上を目指す。
- ④小中合同夏季研修会を行い、9年間を見通した児童・生徒理解と指導の方向性の共通理解を図り、実践につなげる。
- ⑤梅津学区で毎月15日を「いいことばの日」とし、各校児童・生徒会を中心に「いいことば」を使う取組を推進し、また児童・生徒会合同の挨拶運動も実施する。
- ⑥各校実施の研究授業や研修会に、適宜参加をして相互研修を深める。
- ⑦保護者や地域に対して、小中一貫教育の理解を促進するために、各学校運営協議会や地生連、また学校HPを活用して、広報活動を積極的に行う。

梅津三校



梅津小学校

【学校教育目標】

「進んで学び、自らの力で
未来を切り拓く子ども」

～伝え合う力を高め、学びを深める学習を通して～

【育成を目指す資質・能力】

「伝え合う力」

【目指す子ども像】

- (1) 考えながら聴く子
- (2) 自信をもって話す子
- (3) みんなのためにがんばる子
- (4) いのちを大切にする子
- (5) だれにでも気持ちのよいあいさつをする子

梅津中学校

【学校教育目標】

「自他を大切にする共生の心と
自らの生き方を探究する生徒の育成」

～伝え合う力を高め、学びを深める学習を通して～

【育成を目指す資質・能力】

「自らの考えや想いを伝える力 相手の
意見や想いを汲み取る力 仲間と繋
がり合える力」

【目指す子ども像】

- (1) 自他の大切さを認め、仲間と認め合い・支え合いながら「つながり」を大切にできる生徒
- (2) 自主自律の精神を重んじ、仲間とともに学び合いながら主体的に学び続ける生徒
- (3) 夢や希望の実現にむけて、他者と協働して新たなことに挑戦する生徒

梅津北小学校

【学校教育目標】

「夢に向かって 自ら学び
共に行動する 梅津北の子」

～なりたい自分になる～

【育成を目指す資質・能力】

「思いを伝えあう力 自己指導能力」

【目指す子ども像】

- じぶんのために
ひとのために
すすんでする子
- 【3つの大切】
ことばを大切に
じかんを大切に
いのちを大切に